

遺物によってふたなりに
なってしまったオーゼンさんは、
マルルクちゃん(未精通)と本気
セ●クスをしようとしています、
今まで大切に育ててきた弟子の
アナル処女を貫くことができます。
とても興奮しているようです。

最初の前戯では肉棒が入るよう
入念にアナルをほぐしてあげます
小さな菊門に指を捻じ込み、指先
で奥を突くことで、喘ぎ、震える
弟子を見て更に昂りは増し、
激しい指戯で何度も絶頂させます



そろそろ挿入れて
やるかね：♡

ンフフフ：…
少しいじっただけで
随分メスの顔に
堕ちてるじゃないかい



自分の腕より太く長い肉棒を
押し付けられ、今から犯される
事を認識したマルルクちゃんは
恐怖と絶頂で体の震えが止まり
ません…、しかしその姿は、
師の劣情を煽るだけで肉棒は
ゆっくり中に入ってきました…



